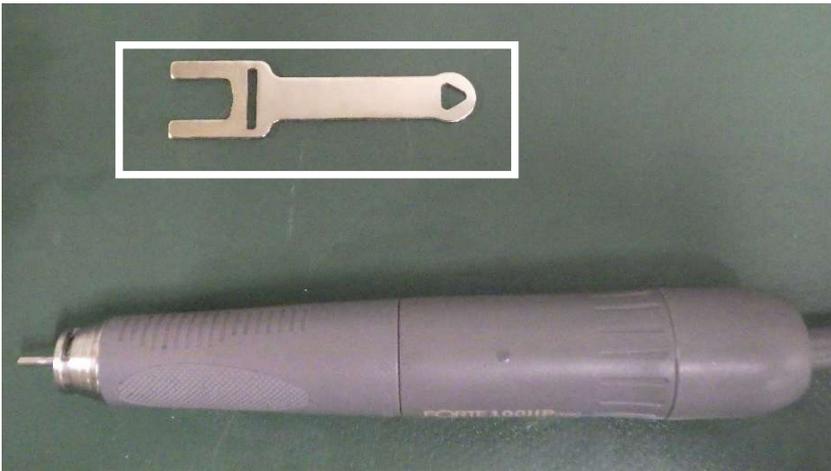


# ハンドピースヘッド部清掃方法

## 0.使用工具について

下記写真にある工具(レンチ)を使用して分解清掃を行います。



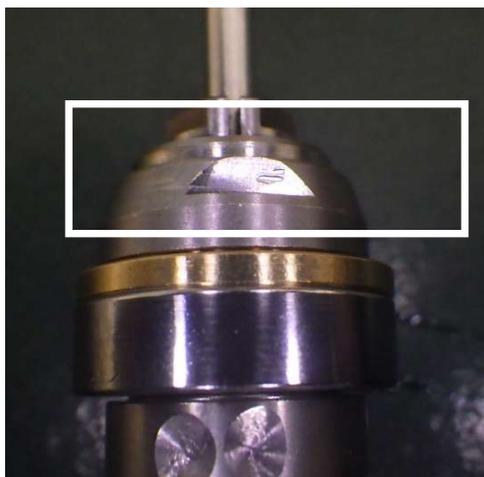
※バーまたはポイントを差し込んだ状態で作業すると調整作業が簡単に行えます。

## 1. ヘッドカバーの取り外し

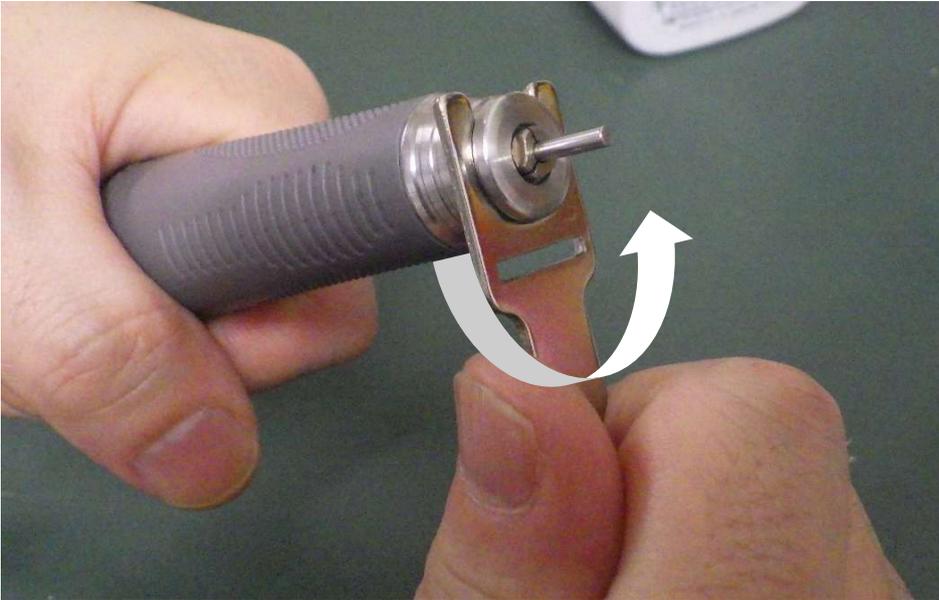
下記写真の様に工具をヘッドカバーの切り込み部分に差し込みます。



工具を差し込む時は、下記写真の平な面がヘッドカバー切れ込み部分と一致する様にバーを回し位置調整を行います。



工具を押し込み反時計回りに回転させヘッドカバーを取り外します。  
工具を回す時、ハンドピースの上から半分以上の所を押さえ、回転しない  
様にしながら外します。

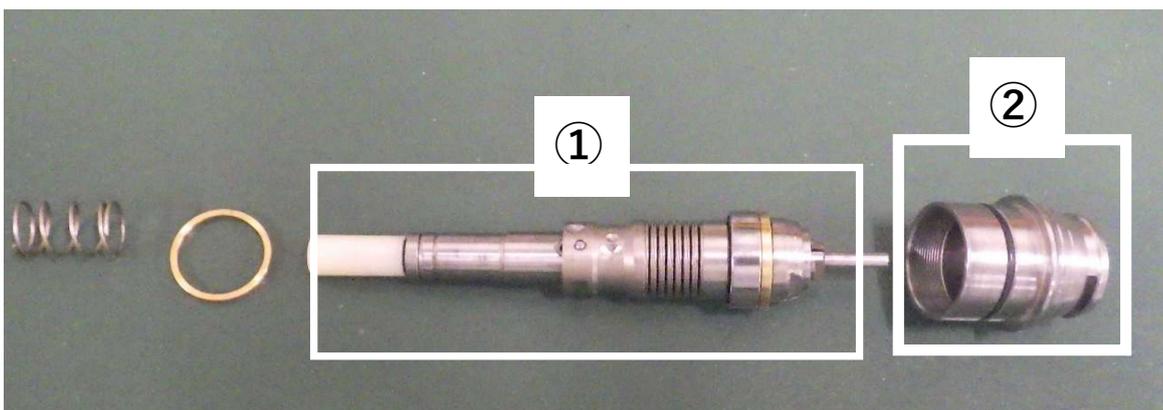


※内部の細かなパーツの紛失を防止する為に5回転程、工具を用いて回し  
その後はヘッドカバーを手で回しゆっくりと外す様にして下さい。

## 2. ヘッドパーツの内部構成

ヘッドパーツは下記写真の構成をしておりスピンドル、ヘッドカバーを  
清掃していきます。

※パーツ構成は製造時期で異なる為、清掃前に部品構成を確認して下さい。



①：スピンドル      ②：ヘッドカバー

### 3. 各部清掃方法

清掃をは、エアブロー、乾いた布、綿棒等で異物を除去してください。

#### ①スピンドル部の清掃

□の部分の表面に付着した切削屑等の異物を除去してください。



#### ②ヘッドカバーの清掃

ヘッドカバーの内側に付着した切削屑等の異物を除去します。

内部に切削屑等の異物が残っていると回転部と接触して劣化・摩耗が進み故障しやすくなります。



ヘッドカバーの外側のつば部に付着した切削屑等の異物を除去します。



### 4. 組付け

分解した時と逆の手順で組付けていきます。

ヘッドパーツを本体に取り付ける時は本体側に押し込みながら手で時計回りに回し、取り付けます。最終的に工具を用いて締つけてください。